

Number
04

桑名の子ども食堂

みんなでごはんを食べよう！

子どもが1人でも入れて、食事をとれる「子ども食堂」が各地に増えていきます。栄養満点のごはんを迎えてくれるのは、地域の人たちです。



桑名こども食堂
ネットワーク

問／NPO法人太陽の家(対馬)
☎／050-5318-3524
✉ info@taiyounoie2015.com

一緒に食べると 心があつたかいね

地域のみんで子どもを育み、おなかも心も満たされる場所。

子ども食堂は近年急増し、全国約4000カ所、三重県内約40カ所で開催されています。うち桑名は9カ所と県内最多で、県内で最初に開催された市でもあります。

食事を作る・一緒に食べるという日常の延長にあるシンプルな活動ですが「十人十色の開催スタイルがあつていい」と言う、桑名こども食堂ネットワーク事務局の対馬あさみさん。民





①一緒に食べるとおいしいね。楽しいね。食事を通じてボランティアさんとの信頼関係も生まれます。②遊んでも、宿題をしても、ゆっくりしてもいい。自由な場所です。③子ども食堂は、地域の人の協力で楽しくおいしく開かれています。④野菜たっぷりの豚汁。大鍋でたっぷり作られる香りに食欲がそそられます。⑤いろいろな経験をして心も満たしてほしいと、餅つきや工作教室などイベントを同時開催するところも多数。

Welcome!



地域の人がやさしく見守ってくれるので日ごろ忙しいママも安心してほっと一息つけます

桑名こども食堂
ネットワーク事務局
対馬あさみさん

間主体で、規模、対象者、雰囲気、思いも各食堂で異なります。対馬さんが開催する子ども食堂「太陽の家」では、月1回、100人以上の子どもの保護者が集まり、とてもにぎやか。気軽な遊びも行います。また参加者を学区の子と親や、一人親家庭に限定するところもあり、お寺や飲食店、民家など場所もさまざま。子ども食堂が広がった背景には、1人で夕食をとる子の増加、遊び場や交流の減少、経済格差などがあります。子ども

も食堂は子どもの貧困支援と思われがちで、実際貧困家庭のケアに重点をおく限定開催もありますが、多くは子どもに関わるすべての人に開かれた、地域の居場所となっています。対馬さんは「どの参加者もその人にとって必要だから来ている」と言います。困難を抱えているかどうか、見た目では分かりませんが、子ども親も分け隔てなく、みんなが大切にされる場所だからこそ、困難を抱える子どもも安心して来られます。



初めは緊張している子もいますが、一緒にご飯を食べて遊べばみんなニコリ。みんなの笑顔がスタッフの力になります。

たとえ月1回でも 心に風を吹き込む

対馬さんは活動が5年目に入って、継続の大切さを実感しています。信頼関係ができて初めて分かる本音もあります。また子どもたちや学生ボランティアの成長に感動することも。他にも活動を知って、物資を送ってくれる人、当日は来られなく

ても事前準備を手伝いに数時間来てくれる人、新たに自分も子ども食堂を始めたいと相談してくれる人など、たくさんの方が同じ温かい気持ちを持っています。桑名にも、市内9カ所の子ども食堂で構成するネットワークができたことで、主催者同士で相談し合ったり、提供してもらった食材を分けあったりと継続の支えになりました。子ども食堂は活動内容が分かりやすく、誰かの役に立ちたいという思いを表現しやすい場所です。「子どもたちのために、自分のできることを少しずつしてもらえたらうれしいです」と対馬さん。学校や家庭とは異なる、ほととでできる居場所が地域にあることは、どんな人にも心強いもの。そしておいしいごはんに、誰もが頼を緩めます。子ども食堂は、ただ訪れるだけでも誰かの力になれる、みんなの居場所です。



明るく楽しい子ども食堂を、多くの人に知ってもらいたいと、「太陽の家」では東京おもちゃ美術館とのコラボイベントも開催しました。

この記事に関するお問い合わせは、
秘書広報課へ
(TEL 24-1492 FAX 24-1119)

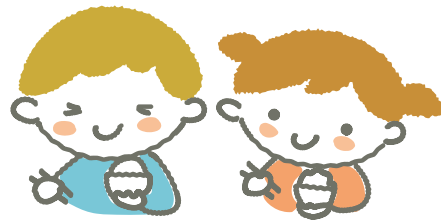


色とりどり、愛情たっぷりの食事。子どもたちが大好きなメニューもたくさんあります。



上/多くの企業や農家、個人から食材や運営費が寄付されます。
左/たくさんの学生ボランティアの姿も。

桑名の子ども食堂



子どもが1人でも、友達や親と一緒にでも入れる食堂です。
みんなでわいわい食事をして、遊んで、宿題をして、楽しく
過ごせます。 ※対象者限定開催や、変更の場合あり。

新型コロナウイルス感染症の影響により、活動を休止している場合があります。
開催の有無については、それぞれの子ども食堂へお問い合わせください。

太陽の家 桑名こども食堂

住/総合福祉会館(常盤町51)
時/毎月第3木曜日午後5時~7時
¥/子ども無料(高校生まで)、大人
300円(任意) 定員/なし 予約/
不要 問/NPO法人 太陽の家
☎050-5318-3524
<https://www.taiyounoie2015.com/>
✉info@taiyounoie2015.com

参加者は多いと
ときには100人以
上。食事前に遊
びやイベントも開
催。一人親家庭
対象の回を別途
月1回開催。



善西寺おてらこども食堂

住/走井山善西寺(西矢田町27-2)
時/毎月第4水曜日午後5時~7時
¥/子ども無料(高校生まで)、大人
300円 定員/なし 予約/不要
問/善西寺おてらおやつクラブ
☎22-3372
<https://mytera.jp/tera/zensaiji30/>
✉zensaiji@friend.ocn.ne.jp

お寺にお供えさ
れた物をおさが
りとして必要な子
どもに届ける活
動から発展。境
内に子どもたちの
声が響きます。



こども食堂 いな穂

住/城南まちづくり拠点施設(和泉
667) 時/毎月第3土曜日午前11時
30分~午後1時 ¥/子ども100円
(3歳~中学生)、大人300円 定員
/なし 予約/不要
問/城南こどもくらぶ
☎22-0034
✉j.codomo.club@gmail.com

昭和のころのよ
うに地域全体で子
どもを見守ろうと、
地域密着で活動。
毎月80人近い子
どもたちが来訪
します。



多度子ども食堂

住/多度まちづくり拠点施設(多度町
多度1-1-1)
時/毎月第4日曜日正午~午後3時
¥/子ども無料、大人300円
定員/50人 予約/不要
問/そらと風 ☎070-7521-3827(林)
<https://www.sorakaze.org/>
✉info@sorakaze.org

子どもだけの参
加可(低学年まで
大人同伴)。子ど
もも地域の人も、
安心して遊びに
来ることができ
ます。



ガーデンキッチン「たんぼぼ」

住/ガーデン大山田(大山田3-7-7)
時/毎月第4金曜日午後4時~6時
¥/子ども100円(任意)、大人500
円 定員/50人 予約/大人のみ
要(前日まで)
問/ガーデン大山田
☎090-1725-9004(平手)

一人暮らしの高
齢者も、留守番
の子どもも、親子
連れもお気軽に。
3世代が交流で
きる地域の食堂
です。



わくわくフレンズくわな子ども食堂

住/大山田コミュニティプラザ(大山
田1-7-4) 時/月1回会場がとれた
木曜日午後5時~7時 ¥/子ども
無料(高校生まで)、大人300円(任
意) 定員/なし 予約/推奨
問/わくわくフレンズ
☎090-5022-3223(吉岡)
<https://taiyo130.jimdofree.com/>

年齢制限なし。
食を通じて、世
代を超え地域を
温かくつなぎます。
開催日はホーム
ページで発表(次
回4月23日)。



七和なかよし食堂

住/七和まちづくり拠点施設(芳ヶ崎
1365-1) 時/毎月第4土曜日(変動
あり) 正午~午後1時30分 ¥/子ど
も100円(3歳~中学生)、大人300
円 定員/50人程度 予約/優先
問/七和なかよし食堂 ☎090-7317-
1064(伊藤)
<https://778nakayoshi.amebaownd.com/>
✉778nakayoshi@gmail.com

子どもだけでな
く、高齢者や多
忙な親世代など、
地域のみんで
ゆっくり楽しく食
事できる場所
です。



たけうま地域食堂

住/飲食店たけうま(赤尾86-11)
時/毎月第3金曜日午後5時30分~7
時30分 ¥/子ども無料(小学生まで)、
大人300円(任意) 定員/同時に
12-13人 予約/不要
問/たけうま地域食堂
☎050-5800-7781(上村)
<https://facebook.com/takeuma.ako>

子どもや地域の
誰もが、ふらりと
立ち寄って自然
におしゃべりし、
おいしいカレー
を食べられます。



浄光寺おてらこども食堂

住/西南山 浄光寺(赤尾959)
時/毎月第2火曜日午後5時~7時
¥/子ども無料(高校生まで)、大人
300円(任意) 定員/90人程度
予約/不要
問/浄光寺 ☎31-4881
<https://www.jokoji-kuwana.com/blog>
✉info.jokoji@gmail.com

参加者は、赤ちゃ
んから高齢者ま
で。食後は、子ど
もたちは境内で
遊び、大人たち
はおしゃべりを
楽しんでいます。

